



かんとうじゅく

関東塾 (関東事業室)

延べ158名の若手職員が集う

水資源開発7水系のなかでも最大の開発水量を誇る利根川・荒川水系。昭和37年に利根川（昭和49年に荒川）が水系指定されて以降、矢木沢ダム建設事業や利根導水路事業などを始まりとして、広域的で緊急的な用水確保を目的に含む多目的な施設の多くを水資源機構が建設・管理してきました。現在、上流部のダム群・中・下流部の堰・水路群及び湖沼開発施設からなる17施設を完成させて管理するとともに、新規のダム建設事業と、3つの改築事業を進めています。

これらの施設は、直轄施設とも連携して一連の水供給システムを構築し、農業用水、水道用水及び工業用水の補給や供給に重要な役割を果たしています。関係機関は1都5県15市町10団体の全53部署、関係の土地改良区も14団体を数えます。一方、当機構の出先事務所は11事務所あり、若手職員も多数在籍しています。皆、それぞれの職場において一生懸命仕事に取り組んでいます。前述のとおり関東管内の事業は広域的で関係者も多く、事業の全体像を把握・理解するまでにはそれなりの時間を要します。加えて、昨今のコロナ禍の影響もあり、職員間の横のつながりや情報交換などが効率的にできない状況も長く続きました。

こうした状況の中、管内の入社5年目までの職員が一堂に会して、流域について勉強し、現場見学を通じてお互いの交流を深めようと、新たに「関東塾」を立ち上げました。これまでに6回を開催し、延べ158名の若手

職員が参加しました。

第2回、第3回の関東塾では、当機構設立のきっかけにもなった利根導水路事業の現場において、建設当時の首都圏の深刻な水不足を背景に利根大堰や武蔵水路、秋ヶ瀬取水堰等が建設された経緯、その後の施設の運用実績及び改築事業など実際の施設を見学しながら学習しました。また、東京都水道局のご協力により朝霞浄水場も見学させていただきました。塾生からは、「我々が供給する原水がどのような過程を経て住民に届けられるかをよく知ることができた」「利根川の水が首都圏に給水されていることを規程等で読むよりイメージできた」といった声が聞かれました。

第4回の関東塾では、ヘルプデスクシニアスタッフとして活躍いただいている下久保ダムの根岸さん、利根導水の林さんとの本社での懇談会後、関東地方整備局のご協力により、同整備局の若手職員と合同で、運用中の荒川第調整池、建設中の荒川第二・第三調整池を見学させていただきました。工事の現場では、荒川調整池工事事務所の小平事務所長を始めスタッフの皆様にご案内いただき、各種DX技術についてご説明いただいた後、実際に操作支援機能などを備えたバックホウの運転体験をさせていただきました。運転を指導していただいた方からは、「操作レバーの動かし方は、女性職員さんの方が思い切りがよいな」といった感心の声も聞かれました。

第5回の関東塾では、ダムの管理や建設の現場を見学するとともに、利根下流総管の金山課長と下久保ダムの木下主査の両講師による利根川・荒川水系の水資源開発の歴史や施設運用等に関する講習も行いました。

第6回の関東塾では、NTTアクセスサービス・ビジネスシステム研究所を訪問して民間の最先端の技術研究をご紹介いただいたほか、当機構との間で研究開発や防災時の相互協力などに関する包括的連携協定を締結している防災科学技術研究所も見学させていただきました。

関東塾を通じて若き塾生たちにとっては、流域の水に関する理解を深める機会になったのではないかと考えています。また、「他の事務所の同年代の人と話ができて良かった」「仕事のことで、休日の過ごし方等、ざっくばらんな話ができて貴重な機会だった」「似た悩みを抱えている人と、対処法などの情報交換ができて心が軽くなった」といった感想も聞かれるなど、同じ流域で働く同世代の仲間を作る良き交流の場にもなりました。

水資源機構は、中部、関西、吉野川及び筑後川の各支社局においても同様に若手職員を対象にした勉強会や現場見学等を通じた相互の交流を図っています。こうした取り組みを通じて、職員の一人一人が、水のプロ集団としての高い意識を持ちながら、地域や流域の安全・安心のために貢献できるように、人材の育成や働きやすい職場づくりを推進してまいります。



13名参加(技術系)
(国交省関東地方整備局と合同開催)
施設見学・建設DX体験等

2022年8月9日

第4回 荒川調整池工事現場



18名参加(新規採用職員)
利根川・荒川水系の概要説明

2022年4月6日

第1回 本社研修



18名参加(技術系)
施設見学・勉強会

2022年11月24日・25日

第5回 思川開発事業工事現場& 矢木沢・奈良保ダム



73名参加(職種毎全3回)
施設見学・参加者同士の意見交換

2022年
5月27日・30日・31日

第2回 利根導水路事業 利根大堰



16名参加(技術系)
研究所見学・意見交換

2023年1月23日

第6回 防災科学技術研究所& NTTアクセスサービスシステム研究所



20名参加(技術系)
施設見学

2022年6月7日

第3回 利根導水路事業 秋ヶ瀬取水堰& 東京都朝霞浄水場